

2020年1月6日(月)

有限会社 中嶋企画
プレスリリース

ナレイン・カーティケヤンが SUPER GT シリーズから退く

この度、昨シーズン Modulo Nakajima Racing のレーシングドライバーとして活動してまいりましたナレイン・カーティケヤンが SUPER GT シリーズから退くことになりましたので、ご報告申し上げます。

ナレインの 2019 年は、シングルシーターからスポーツカーへの移行の年であり、SUPER GT で Honda NSX-GT でレースをするという彼のレースキャリアの新たな章の始まりでした。これは、レースキャリアのすべてをシングルシーターで過ごしてきたレーシングドライバーにとっては大胆なものでしたが、ナレインの豊富な経験によりそれはエキサイティングな挑戦となりました。SUPER GT の 500 クラスの車両は間違いなく世界最速の「ハコ車」レーシングカーであり、昨年 11 月に富士スピードウェイで行なわれた DTM x SGT 特別交流戦で優勝したナレイン自身が適切に実証した点でもあります。ナレインの特別交流戦での勝利は、菅生での初表彰台獲得からわずか数週間後のことであり、ナレインの最初のシーズンを成功で締めくくることになりました。

そして、ナレインにとっては技術面でも挑戦的な年となりました。ナレインはダンロップタイヤの主要テストドライバーを務め、SUPER GT のタイヤの開発に携わりました。SUPER GT は、4 つの異なるタイヤメーカーで「タイヤ戦争」を全面的に保持している世界で唯一のシリーズです。ナレインは、年間を通じて多くのタイヤテストで何千キロものテストを実施しており、彼のキャリアの中で最も忙しいコース上で過ごした 1 年となりました。

このような素晴らしい年の後、ナレインは 2020 年を待ち望み、新たな挑戦を追うこと

を楽しみにしています。ナレインは、SUPER GT とその苛烈な開発及びレースから退き、他の自動車関連ビジネスベンチャーの開発に集中します。今後も彼は他のシリーズでもレースを続け、それは適切な時期に発表されることとなります。

中嶋 悟 コメント

「ナレインは 2019 年、Honda NSX-GT の新しい要求に非常に良く順応しました。今年には難しいスタートでしたが、シーズン後半には、彼の勤勉さと強い仕事倫理がよく示されており、彼のパフォーマンスは非常に良いものでした。DTM x SGT 特別交流戦での彼の勝利は非常に難しいものでしたが、彼は見事に走り切り、世界で最高のレーシングドライバーたちに勝つことができました。我々は彼が 2020 年以降も NAKAJIMA RACING でレースを続けることを望んでいましたが、ナレインはビジネス界の一部を含む他の機会を模索することにしました。それでも彼は常に NAKAJIMA RACING ファミリーの一員です。我々は皆、彼が将来の試みでうまくいくことを望み、彼を再び家族に迎え入れることを楽しみにしています」

ナレイン・カーティケヤン コメント

「2019 年は私にとって素晴らしい年でしたが、非常に忙しい年でもありました。私は何度も日本に行き、実際数え切れなくなりました。DTM x SGT 特別交流戦で優勝するという、これまでで最も素晴らしい内容で私の 1 年は締めくくられました。悟さんと NAKAJIMA RACING の皆さんに、本当に素晴らしい年にしてくれたことを感謝しています。私は数年前から日本で彼らとレースをしてきましたが、日本に 2 番目の家族がいるような気がします。彼ら全員、特にモータースポーツの真のレジェンドである悟さん自身と一緒に仕事をするのはとても光栄でした。Honda をはじめ Modulo やダンロップとも一緒に仕事できてとても素晴らしかったし、彼らの完全な信頼とサポートが得られ、とても幸運でした」